

■平成 28 年 (2016)

- 12/15 平成 29 年のイベント参加申込みを受付け始めました。
- 12/9 平成 29 年 2 月 16 日 (木) 10:30~12:00 京田辺市中央図書館 2 階集会室
つつきはっけん『平成 28 年を振り返り平成 29 年新企画ご案内』を開催します。
参加の方は(080-3134-8662、dontuki@ric.hi-ho.ne.jp)にお申込み下さい。
参加費 300 円、先着 40 名。
- 12/2 京都 S K Y シニア大学で『本能寺の変、伊賀越えの全貌と京田辺の出来事』の講演をしました。
- 11/27 飯岡の民生委員の方が、つつきはっけん講座の資料を使って飯岡を紹介するとのことでした。
- 11/24 平成 29 年 6 月 17 日開催予定の『津田~倉治~穂谷ウォーク』の下見に行ってきました。
- 11/21 信楽の小川城跡に行ってきました。家康が宿泊したことや地元のお話を聞くためです。
- 11/15 平成 29 年 4 月 22 日開催予定の『四條畷~星田ウォーク』の下見に行ってきました。
四條畷神社、住吉平田神社、和田賢秀の墓、四條畷市立歴史民俗資料館、
東高野街道・清滝街道・山根街道、・・・とボリュームのある内容となります。
- 11/14 神君伊賀越え新情報~城陽市辺にもいた、道案内人半兵衛~
- 11/1 平成 29 年のイベント企画 (3~6 月) を掲載しました。
- 10/28 神君伊賀越えシリーズ第 2 弾は、心配された雨もほとんど降らずに、52 名の参加となり、
中味の濃い楽しいウォーキングとなりました。
あらためて、参加者とお世話いただいた方々に感謝申し上げます。
- 10/25 10/28 伊賀越えウォーク (宇頭城・普賢寺谷) は、雨模様ですが実施します。
赤備えの甲冑武将も応援に来てくれます。
申込が 61 名、お世話役の人も含めて 70 名にもなりますが、
天候が悪いため不参加の方もおられると思います。
- 10/23 伊賀越えにおいて、白子から三河大浜まで船で家康一行を助けた角屋七郎次郎の墓をお参り
してきました。
隣には、孫の養子の息子である松本駝堂 (薬草学で吉宗時代に隆盛) の墓もありました。
- 10/12 10/28 伊賀越え (宇頭城・普賢寺谷方面) の参加申込者は 60 名。大変な人気です。
- 10/8 『京田辺の真実』シリーズ~日本最初外国蚕飼育旧跡の考察~
- 10/6 10/28 の伊賀越えウォーク第 2 弾の下見に、大阪との府境の宇頭城まで行ってきました。
- 10/5 『家康逃走路の中間報告会』を京田辺市中央図書館で開催、42 名に参加。
張り出した地図を前に、討議し合う参加者の姿、興味深く聞いていただきました。
- 10/1 10/4 の中間報告会も満席です。
10/28 のウォークも定員は、あと 15 名です。
すごい、伊賀越え人気にもうびっくりです。
- 9/30 最終的な参加者数は、今までの最高の 82 名。(市内 37 名、市外 45 名)
- 9/27 『神君伊賀越え、家康逃走の京田辺を再現!』イベントは、大成功、参加者 57 名に喜んでいただきました。今回の、トピックスは、甲冑武将、足軽の登場、鳥取からの参加者でした。
それにしても、伊賀越えのことについて、色々な情報をお持ちの方が多く、人気があり、
更なるイベントの発展が期待されるものだとわかりました。
- 9/24 今朝、今回のウォーキングコースを巡って来ました。
- 9/23 11:30 分現在、申込参加者は、9/27 50 名、9/29 33 名。
どんどん増えてきます。あと、わずかにします。それにしても、凄い参加者数です。

- 9/27の天気は、晴れ。9/29は、曇り、少し雨かな。実施できると思います。
- 9/16 現在、9/27のウォーク申込参加者数は、72名です。(27日・・・50名、29日・・・22名)
- 9/15 『伊賀越え逃走路』の四條躰～星田～倉地の区間を5時間強かかり歩いてきました。
道案内人がいて、一揆に合わないこと、適宜飲食ができること、休息ができることなどが逃走成功への道だと思いました。
※逃走していった道は、ほとんど残されていません。東高野、山根街道などほんの少し。
- 9/13 正式に、市民団体『つつきはっけんの会』を発足することになりました。
更なる、地域活性化、地方創生に向けて、新たな企画、取組みを積極的に行います。
ご期待ください。
- 9/6 つつきはっけん研究会の第1弾の成果として、『神君伊賀越え逃走路』の研究のまとめを行い、THKメンバーの合意が取れました。
これで、10/4の中間報告会を行います。
- 9/4 本日15時以降の申込者には、9/29(木)同時間内容の参加をお願いしています。
- 8/31 台風10号が通過した岩手や北海道で記録的な大雨のために12名の死者が出ています。
近畿地方は、一昨日から、秋晴れ、ひんやりと過ごしやすかったですが、本日の10時頃から、また暑くなってきています。皆さん体調には十分ご注意ください。
～少し、ブログ風になってきました。～ 主催者のブログ も覗いてみて下さい。
- 8/31 9/27の参加申込者数は、現在、49名。
ぐっていの記事、JRパンフレット、メール案内、ホームページを見て申込と多種類になってきました。京都新聞「まちかど」掲載は、9/5です。
- 8/15 9/27の参加者は、現在のところ、42名です。
THK中間報告会の資料がほぼまとまりました。
- 8/13 TABICAによるイベント推進の提案がありました。
徐々につつきはっけんの活動が知られていきます。
- 7/26 9/27(火)『神君伊賀越え 家康が逃走した京田辺を再現!!』ウォークの申込は、既に40名を越しそうです。京阪神の方も多く、団体役員の方もおられ、伊賀越えの真実や逃走路を知りたいと歴史好きな方々が期待されています。
9/27、10/28のウォーク、
10/4には伊賀越えイベント(下記)を開催したく思っています。
「本能寺の変、伊賀越えの全貌」講演、つつきはっけん研究会の中間報告会、
フリーディスカッション、甲冑武者の展示・・・。
- 7/14 『伊賀越え逃走路』の探求を続けています。
倉治から穂谷・尊延寺の道を暑い中、朝早くから、色々訪ねて歩きました。
星田方面からの逃走としては、津田経由がよく言われていますが、そうではないと思います。
倉治ではないかと、その道を探しました。
- 7/8 『伊賀越えウォーク』の申込みは、既に、20名を超えました。
奈良、神戸、京都、向日市と市外の方の参加者が多くなりそうです。
- 7/1 9月27日の『伊賀越えウォーク』は、JRとつつきはっけんのコラボイベントです。
早くも、申込みがありました。第1号は、奈良県の方です。
- 6/28 ぐっていの評判は、かなり良く、うれしいかぎりです。
家康の伊賀越えの甲冑武将行列などは、実現すれば、かなり面白い京田辺のイベントになるのではないのでしょうか。その1、その2

- 6/19 ぐってい7月号の巻頭特集は、「神君伊賀越え 徳川家康が逃げる京田辺」です。本日発行、さあ市民の皆さんの反応はいかなるものでしょうか。
- 6/12 次回9/27開催の『本能寺の変、家康伊賀越え京田辺を再現』をご案内しました。
- 6/10 『大仏鉄道遺構巡り』に32名が参加、炎天下の中、皆さん、よく頑張りました。
- 6/4 第17回大仏鉄道遺構巡りの参加者は、現在36名。新たに参加される方は、8名。
大仏鉄道遺構の一口知識を掲載しました。
- 5/30 ツアー・オブ・ジャパン（国際自転車ロードレース）が京田辺市と精華町で開催されました。普賢寺に集まった人々は、有史始まって以来最高の人出でした。
- 5/28 第17回大仏鉄道遺構巡りの下見に行ってきました。詳細は、こちらで。
- 5/26 JRふれあいハイキング（夏号）パンフレットに、『本能寺の変、家康逃走の京田辺を再現』のイベント案内（9/27開催）が掲載されます。詳細は、こちらを。
- 5/25 ぐってい7月号（6/19発行）の巻頭特集は、『家康の伊賀越え』となり、本日、編集長やライターさんからインタビューを受け、現地を四か所ご案内しました。
- 5/21 屋根のあるお墓を見つけました。普賢寺共同墓地
- 5/13 第16回つつきはっけん講座を開催。（テーマは、映像で見る京田辺）参加者28名。昔の田辺町、そして現在の京田辺、街並み・自然・風景が大いに変わりました。皆さんどんな思いを持たれたことでしょうか。ぜひ、市民の皆様にご覧いただきたいものです。
- 5/6 市発行の広報誌『ほっと京たなべ』のイベント案内欄に市民活動イベントの掲載が激減。つつきはっけん講座ウォークの掲載も参加者の期待とは裏腹に、なくなっている。3年前から、小スペースに一覧表掲載を提案したが、前向きに動こうとしない。企画政策部責任者に今一度申し出るが、いつもの無責任な逃げ口上に、厳しく迫ったが、納得させようとする言葉が出てこなかった。
イベントの案内は、市民が最も望むものだけに、何とかしなくてはならない。
京都新聞も、今回は遅く、5/10に掲載された。ぐっていは、いつも掲載してくれている。新たな、効果的な案内方法を考えていきたいと思っている。
- 4/25 市の新設「文化振興室」と2時間半、意見交換をしました。
未来へつなぐ文化の創造になりうるかどうかは、市民の意欲的な活動と行政のやる気を起こさせる支援にかかっています。市政、市民の意識改革はまだまだ不十分です。
- 4/20 京田辺地域みっちゃく生活情報誌『ぐってい』5月号に、
3月：井手町ウォーク、5月：田辺昔今の映像講座、いす1GPの写真 が掲載されました。
- 4/10 JRふれあいハイキング夏号に応募、スケジュール(9/27)、コース(伊賀越え京田辺東)、ポスター、配布資料が出来上がりました。
- 4/8 第16回のポスター・チラシの微修正と広報板掲示許可申請書作成完了。
- 4/6 津山城に行ってきました。ひな壇石垣、破風のない天守、桜が満開この世の春。詳細はこちら
- 4/5 第3回つつきはっけん研究会（THK）を開催。星田ひそみの藪界限に行ってきました。
詳細は、こちらへ
- 3/29 第15回つつきはっけんウォークの参加者は、今までの最高54名で大盛況でした。
- 3/25 29日開催、第16回つつきはっけんウォークの井手町の桜を観てきました。
玉川沿いは、一部開花、ほとんどがまだつぼみ、地藏禅院のしだれ桜は、6~7部開花です。
- 3/16 60mの石垣の丸亀城に行ってきました。
幸運をもたらすという環水平アークに出会い、讃岐富士、讃岐うどん、青春を味わう
11時間のJRたびでした。

- 3/15 第2回つつきはっけん研究会を実施。テーマは、われらが考える家康の伊賀越えの道に決定。
- 3/8 天下分け目の関ヶ原に行ってきました。自転車で6時間ほとんどの決戦場、陣跡を巡ってきました。
- 3/4 家康伊賀越えのゴール岡崎城に行ってきました。
これで、堺、四條畷、星田、津田、穂谷、尊延寺、宇頭城、普賢寺谷、多々羅、草内、宇治田原、信楽、丸柱、柘植、関、白子、岡崎に行ったことになりましたが、逃走路を探求しすべてを歩くことは、これからのテーマです。
- 3/1 『つつきはっけん研究会』(THK)第1回開催。
自己紹介、運営推進の決定、テーマ検討実施。
今回は、3/15(火)13~17時 中央図書館。
- 2/29 『つつきはっけん研究会』発足素案を掲載しました。(主旨・運営・体制)
- 2/26 『家康の伊賀越え』における星田のことを調べ出しました。
本日は、交野市役所、観光関連と文化財係を訪れました。
いくつかの情報をいただきました。
- 2/20 第1回(累計15回)『つつきはっけん』ウォークのイベントとして、
3/29「桜と山吹の井手町を味わいながら歩く」に決定しました。
- 2/19 『家康の伊賀越え』宇治田原編の後半部分のコースを歩いてきました。
湯屋谷会館~大福谷~松峠~正寿院~遍照院(5km)ですが、難所もあり、
最も、伊賀越えにふさわしい、ぞくぞくするような逃走路でした。
- 2/16 平成28年度の運営体制についてほぼ決定。
推進メンバーによる確認の打ち合わせを行いました。
これをもとに、運営、体制、具体的な計画、をまとめていきます。
主な内容は、視野を南山城に拡大、講座とウォークの切り離し、調査研究会の設置。
- 2/12 平成27年度最後のつつきはっけん講座は『フリートーク』で、質疑、新たなはっけん、今後のことを中心に話し合いました。27年を振り返り写真のスライドショー、京田辺の昔と今、昭和の京田辺の動画で盛り上げました。
多々意見が出ましたが、京田辺から南山城視点で展開する、広報活動の充実、取組み役割の分担等、前向きな情報交換が多かったです。
参加者は、24名。京都府山城広域振興局課長、宇治観光ボランティア副代表、京田辺観光ボランティア代表の参加もありました。
- 2/8 H28年度、市の後援承認されました。後援承認通知書(京秘第764号、H28.2.8)。
- 2/5 平成27年市後援事業実施報告書、平成28年市後援事業承認申請書を秘書広報に提出。
- 2/3-5 H28ウォーキング場所の調査(飯盛山、宇治田原、井手町)。
- 2/1 平成28年度つつきはっけんの計画書作成。主旨、活動計画、予算等。
- 1/28 2/12のフリートークでは、2年間を振り返り、講座ウォークの内容や写真をスライドショーで紹介。
京田辺の昔・今(写真/テロップ/音楽編集)、昭和の京田辺(動画)も披露する予定です。
ご期待ください。
- 1/11 H28年、つつきはっけん取組計画(方針、内容、予算)作成。